

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2014-166374(P2014-166374A)

【公開日】平成26年9月11日(2014.9.11)

【年通号数】公開・登録公報2014-049

【出願番号】特願2014-54344(P2014-54344)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 5 A

A 6 3 F 7/02 Z A B

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月24日(2014.9.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技領域を流下する遊技球が入球可能な所定入球部と、

遊技機内部にて遊技球を貯留する内側貯留部と、

遊技機前面部にて遊技球を貯留する外側貯留部と、

前記内側貯留部に貯留されている遊技球を前記外側貯留部に誘導する誘導通路部と、

当該誘導通路部の途中位置に設けられ、上流側から流下してきた遊技球を一旦停止させる球止め手段を有し、前記一旦停止させられている遊技球を前記球止め手段の払出動作により下流側へ払い出す払出手段と、

前記所定入球部に遊技球が入球したことに基づいて払出を実行すべき遊技球数に対応した情報として賞球数情報を記憶し、当該賞球数情報に対応した数の遊技球が前記外側貯留部に払い出されるように前記払出手段に前記払出動作を実行させる制御手段と、

前記払出手段よりも上流側の位置にて前記誘導通路部の一部を構成し、前記払出手段側へ遊技球を誘導する払出誘導状態と前記誘導通路部の外部へ遊技球を排出する排出通路部側へ遊技球を誘導する排出誘導状態とに切換可能に設けられた切換部と、

を備えており、

前記遊技領域には、当該遊技領域を流下する遊技球が常時入球可能である入球部が複数設けられており、前記所定入球部は当該常時入球可能である複数の入球部のうちの一の入球部であり、

前記所定入球部への1個の遊技球の入球に対して払い出される単位遊技球数は、前記遊技領域を流下する遊技球が常時入球可能である入球部への遊技球の入球に基づき払い出される遊技球数のうち最大遊技球数であり、

外部電源から遊技機への電力供給が停止された状況において前記制御手段にバックアップ電力を供給する電力供給手段を備え、

前記切換部が前記排出誘導状態に切り換えられ当該切換部よりも上流側の遊技球が排出された場合に、当該切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの間に残存する残存遊技球数が前記単位遊技球数の整数倍と一致しないように、前記切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの待機通路長が設定されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

遊技領域を流下する遊技球が入球可能な所定入球部と、
遊技機内部にて遊技球を貯留する内側貯留部と、
遊技機前面部にて遊技球を貯留する外側貯留部と、
前記内側貯留部に貯留されている遊技球を前記外側貯留部に誘導する誘導通路部と、
当該誘導通路部の途中位置に設けられ、上流側から流下してきた遊技球を一旦停止させる球止め手段を有し、前記一旦停止させられている遊技球を前記球止め手段の払出手段により下流側へ払い出す払出手段と、

前記所定入球部に遊技球が入球したことに基づいて払出手段を実行すべき遊技球数に対応した情報として賞球数情報を記憶し、当該賞球数情報に対応した数の遊技球が前記外側貯留部に払い出されるように前記払出手段に前記払出手段を実行させる制御手段と、

前記払出手段よりも上流側の位置にて前記誘導通路部の一部を構成し、前記払出手段側へ遊技球を誘導する払出手段と前記誘導通路部の外部へ遊技球を排出する排出通路部側へ遊技球を誘導する排出手段とに切換可能に設けられた切換部と、
を備えており、

前記遊技領域には、遊技球の入球を不可とすることが可能な開閉手段が不具備である入球部が複数設けられており、前記所定入球部は当該開閉手段が不具備である複数の入球部のうちの一の入球部であり、

前記所定入球部への1個の遊技球の入球に対して払い出される単位遊技球数は、前記開閉手段が不具備である入球部への遊技球の入球に基づき払い出される遊技球数のうち最大遊技球数であり、

外部電源から遊技機への電力供給が停止された状況において前記制御手段にバックアップ電力を供給する電力供給手段を備え、

前記切換部が前記排出誘導状態に切り換えられ当該切換部よりも上流側の遊技球が排出された場合に、当該切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの間に残存する残存遊技球数が前記単位遊技球数の整数倍と一致しないように、前記切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの待機通路長が設定されていることを特徴とする遊技機。

【請求項 3】

前記制御手段は、
前記所定入球部に遊技球が入球したか否かを特定する主制御手段と、
前記払出手段を駆動制御する払出手段と、
を含み、

前記バックアップ電力が前記主制御手段の記憶手段及び前記払出手段の記憶手段の両方に供給されることを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。

【請求項 4】

前記制御手段は、
前記所定入球部に遊技球が入球したか否かを特定する主制御手段と、
前記払出手段を駆動制御する払出手段と、
を含み、

前記バックアップ電力が前記主制御手段の記憶手段に供給される構成であり、
前記所定入球部に遊技球が入球したことに対して遊技球の払い出しを可能とする情報が前記主制御手段の記憶手段に記憶されることを特徴とする請求項1又は2に記載の遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記課題を解決すべく請求項 1 記載の発明は、遊技領域を流下する遊技球が入球可能な所定入球部と、

遊技機内部にて遊技球を貯留する内側貯留部と、

遊技機前面部にて遊技球を貯留する外側貯留部と、

前記内側貯留部に貯留されている遊技球を前記外側貯留部に誘導する誘導通路部と、

当該誘導通路部の途中位置に設けられ、上流側から流下してきた遊技球を一旦停止させる球止め手段を有し、前記一旦停止させられている遊技球を前記球止め手段の払出動作により下流側へ払い出す払出手段と、

前記所定入球部に遊技球が入球したことに基づいて払出を実行すべき遊技球数に対応した情報として賞球数情報を記憶し、当該賞球数情報に対応した数の遊技球が前記外側貯留部に払い出されるように前記払出手段に前記払出動作を実行させる制御手段と、

前記払出手段よりも上流側の位置にて前記誘導通路部の一部を構成し、前記払出手段側へ遊技球を誘導する払出誘導状態と前記誘導通路部の外部へ遊技球を排出する排出通路部側へ遊技球を誘導する排出誘導状態とに切換可能に設けられた切換部と、

を備えており、

前記遊技領域には、当該遊技領域を流下する遊技球が常時入球可能である入球部が複数設けられており、前記所定入球部は当該常時入球可能である複数の入球部のうちの一の入球部であり、

前記所定入球部への 1 個の遊技球の入球に対して払い出される単位遊技球数は、前記遊技領域を流下する遊技球が常時入球可能である入球部への遊技球の入球に基づき払い出される遊技球数のうち最大遊技球数であり、

外部電源から遊技機への電力供給が停止された状況において前記制御手段にバックアップ電力を供給する電力供給手段を備え、

前記切換部が前記排出誘導状態に切り換えられ当該切換部よりも上流側の遊技球が排出された場合に、当該切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの間に残存する残存遊技球数が前記単位遊技球数の整数倍と一致しないように、前記切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの待機通路長が設定されていることを特徴とする。

上記課題を解決すべく請求項 2 記載の発明は、遊技領域を流下する遊技球が入球可能な所定入球部と、

遊技機内部にて遊技球を貯留する内側貯留部と、

遊技機前面部にて遊技球を貯留する外側貯留部と、

前記内側貯留部に貯留されている遊技球を前記外側貯留部に誘導する誘導通路部と、

当該誘導通路部の途中位置に設けられ、上流側から流下してきた遊技球を一旦停止させる球止め手段を有し、前記一旦停止させられている遊技球を前記球止め手段の払出動作により下流側へ払い出す払出手段と、

前記所定入球部に遊技球が入球したことに基づいて払出を実行すべき遊技球数に対応した情報として賞球数情報を記憶し、当該賞球数情報に対応した数の遊技球が前記外側貯留部に払い出されるように前記払出手段に前記払出動作を実行させる制御手段と、

前記払出手段よりも上流側の位置にて前記誘導通路部の一部を構成し、前記払出手段側へ遊技球を誘導する払出誘導状態と前記誘導通路部の外部へ遊技球を排出する排出通路部側へ遊技球を誘導する排出誘導状態とに切換可能に設けられた切換部と、

を備えており、

前記遊技領域には、遊技球の入球を不可とすることが可能な開閉手段が不具備である入球部が複数設けられており、前記所定入球部は当該開閉手段が不具備である複数の入球部のうちの一の入球部であり、

前記所定入球部への 1 個の遊技球の入球に対して払い出される単位遊技球数は、前記開閉手段が不具備である入球部への遊技球の入球に基づき払い出される遊技球数のうち最大遊技球数であり、

外部電源から遊技機への電力供給が停止された状況において前記制御手段にバックアップ電力を供給する電力供給手段を備え、

前記切換部が前記排出誘導状態に切り換えられ当該切換部よりも上流側の遊技球が排出された場合に、当該切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの間に残存する残存遊技球数が前記単位遊技球数の整数倍と一致しないように、前記切換部から前記球止め手段にて一旦停止される位置までの待機通路長が設定されていることを特徴とする。